

Daito toDay



Vol. 1



発行日 2018年4月8日 〒175-8571 東京都板橋区高島平 1-9-1
 発行 大東文化大学学長室 po@ic.daito.ac.jp
 編集 学長室

学長室および教学 IR 委員会が発足しました

本年4月から学長室ならびに教学 IR 委員会が設置され、大学改革はさらなる一歩を踏み出しました。

学長室規程制定（平成30年2月28日）の趣旨

大学を取り巻く社会環境が大きく変化する中で、本学が持続的に成長・発展していくためには戦略的な大学運営が求められている。また、改正学校教育法の施行（平成27年4月1日）により学長権限が強化され、学長が本学の将来基本構想・計画に係る方針や施策を策定、実施するためにも、学長の指示を受けて、必要な補佐を迅速に行う組織が必要となっている。以上の理由により学長室を設置し、これに係る規程を制定する。

大東文化大学学長室規程 第2条2 学長室の下に「大東文化大学教学 IR 委員会（以下「教学 IR 委員会」という。）を設置する。

教学 IR 委員会規程制定（平成30年2月28日）の趣旨

教学 IR の適切かつ円滑な推進とその効果的な活用を図るため、学長室のもとに、教学 IR を専門に取り扱う組織として新たに教学 IR 委員会を設置する。

学長室員の紹介

副学長（学長室長）	河内 利治
学園総合情報センター所長	水谷 正大
スポーツ科学科	大橋 二郎
社会学科	小湊 浩二
キャリア支援課長	津村 穂令
スポーツ・健康科学部事務室	高塚 弥
総合企画課	白石 崇
学務課	古田 康晴

学長室の役割

大学が直面する諸問題は、今後さらに多岐にわたりながらその深刻度を増していくと予想されています。こうした激しい環境変化に対応することが大学改革の真の目的です。また、それが社会に受容されるためには内部質保証の確立が不可欠です。この2つを同時にしかもスピード感をもって進行させるためには、学長のリーダーシップのもとで大学執行部の意思決定プロセスを明確にし、かつ、打ち出される認識を全学で共有することが欠かせません。

学長室は学長・大学執行部を補佐するために設置されました。主に以下の役割があります。

1. 大学の将来基本構想・計画や大学改革に係る基本方針の策定
2. そのための施策の企画・立案や事業の推進
3. 大学執行部の方針や施策等の学内広報、および時宜にかなった話題提供

教学 IR 委員の紹介

副学長	河内 利治
学園総合情報センター所長（委員長）	水谷 正大
スポーツ科学科	川本 竜史
学園総合情報センター事務室事務長	吉澤 潤
入試広報課	岡崎 悟大
東松山キャリア支援課	三嶋 啓仁
学生支援課	宮澤 千鶴
総合企画課	國島 有紀子
経営学部事務室	山岸 学
東松山教務事務室	横山 亜衣

教学 IR 委員会の役割

教学 IR 委員会は学長室の役割を補助するために設置されました。主に以下の機能を担っています。

1. 大学の諸活動に関する情報を収集し蓄積する
2. 学生の学修成果など教育の機能について調査分析する
3. 情報の分析結果を提供し、自己評価や意思決定に寄与する

教学 IR 委員会では、大学や社会が持っている事実的データ(エビデンス)を収集し、それらの多面的な探索的調査によって問題を整理すること、課題を見つけたり要因を絞り込みを行い、それらを学長室にわかりやすく伝える活動を行います。

IR 活動が機能するためには教職員の方々や学内部署の信頼と協力が不可欠です。各部署で抱えている問題を他部門と協同することで解決するコミュニケーションの場として皆さんに活用してもらえる委員会の姿を目指します。

次号も準備中

次号の Daito toDay は只今準備中です。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。ご意見や感想・要望などをお寄せください。専用 Web サイトも予定しています。